

# オンライン授業とSCHOOL“S”の実践報告

2023/04/25

中学2年生 出口優人

# 目次

- 1 自分研究を始めたきっかけ
- 2 障害名
- 3 SPDのトリガー
- 4 中学校生活の困りごと
- 5 SCHOOL“S”の紹介
- 6 一年生の授業の受け方
- 7 各教科や行事の参加方法
- 8 先生がしてくださったこと
- 9 今後の課題
- 10 最後に

## 1 自分研究を始めたきっかけ

私には頑張らなくてもできることと、  
頑張ってもできないことの差が大きく、  
その原因が知りたくて自分研究を始めました。

1、2年生の漢字を覚えられない。先生の声が聞き取れない。  
どうやったら普通の人みたいにできるようになるのか  
自分自身を研究することにしました。

困りごとを周りの大人に発信し、理解を深めてもらう中で、  
皆と同じ内容の学習ができるようになりました。

そして、同じように困っている人が  
学べるきっかけになればいいと思い始めました。

## 2 障害名



私の特性は、上の図の中心の場所で、様々な困難さがあります。

### 3 SPDのトリガー

- 視覚 太陽の眩しさ、集団の人の動き
- 聴覚 マイクの音、スピーカーの音、大きな音、重低音、高音  
歌声、重なる音、複数の会話、体育館の音
- 嗅覚 体育館の匂い、実験の匂い
- 平衡覚 回転、激しい運動

トリガーが重なるほど症状が酷くなり回復に時間がかかります。

## 4 中学校生活の困りごと

小学校と比べ、行事や教科が増えたことです。  
小学校の時は担任の先生に相談していましたが、  
中学校では各教科の先生に相談する必要がありました。

人と話すことが苦手な僕は、  
先生に話しかけることができず  
自分の状態や今までの配慮について、  
上手に伝えることができず、困りました。

現在、オンライン授業の配慮、SCHOOL“S”の利用を認められているお陰で、皆と同じ授業内容を学習でき、中学校では学校をほとんど休むことなく通うことができています。

今まで参加できなかった行事や、授業を受けられなかった教科が、オンライン授業やSCHOOL“S”を利用して、どう変わったかをこの実践報告にまとめました。

# 5 SCHOOL“S”の紹介

子どもたちが自分らしく成長して自分の可能性を見つけられる場所



## 個別最適な学びを受け入れてくれる場所

SCHOOL“S”を利用して

中学校で、参加できなかった体育が  
人が少ない環境や、先生に個別の指示をいただくことで  
チャレンジでき、少し運動できるようになりました。

体調不良でめまいがひどく、寝るしか治す方法がなかった時は  
何もできないのでイライラし、孤独になりました。  
そんな時に、SCHOOL“S”のオンラインに参加し  
先生やみんなの声を聞いて元気が出ました。

SCHOOL“S”は私と似ている人が集まる気がします。  
中学校では友達ができにくかった私は  
いつの間にか会話が始まり友達ができました。

## 6 一年生の時の授業の受け方

	授業の場所	通常の授業	オンライン	トリガーの回避	課題
家庭科	交流級	聞き取りが困難	聞き取りやすい 見えやすい	○	実技の時は オンライン不可
音楽		音が大きい	音が調整できる 見えにくい	◎	
保健		聞き取りが困難	聞き取りやすい 見えやすい	◎	
体育		参加できない	実施できて いない	◎	評価が難しい
総合		聞き取りが困難	聞き取りが困難	◎	グループ活動 が難しい
技術		作業音が大きい	実技のため できない	△	
美術		聞き取りやすい			
社会 国語 英語 理科 数学	支援級	聞き取りやすい			

## 7 各教科や行事の参加方法

- 入学式 オンラインで参加
- 体育祭の練習 個別で練習・SCHOOL“S”に行く
- 体育 教室でバランスボールやヨガ
- 合唱祭の練習 動画を見て別室で練習
- 音楽 対面、合奏や合唱の時は別室でオンラインで参加
- 技術 SCHOOL“S”や支援級で制作
- 美術 iPadを使用してデザイン
- 社会 UD-Bookで読み上げ
- 国語 電子辞書の使用 漢字は意味をタイピング
- 書写 一枚に一文字書く
- 英語 タイピングで入力
- 数学 情報が多くて見えにくい時は途中式省略
- 理科 グラフなど図を書くときは拡大コピー
- テスト 読みやすいフォント、時間延長

# 入学式・離任式・退任式・講演会

トリガー スピーカーの音量、ハウリング

症状 頭痛、めまい、吐き気

実践 事前に中学校に配慮をお願いし別室でオンライン  
画面が大きいと、見るために視線を動かす  
必要がありめまいがおこる  
視線をあまり動かさなくて良いiPadで参加



# 体育祭の練習

トリガー 暑さ、大きな音、太陽の眩しさ、人の動き、  
重なる音

症状 頭痛、めまい、吐き気、耳鳴りで数日寝込む

## 実践①

テントから見学→頭痛、吐き気、めまい  
騒がしくない校舎から見学→頭痛で早退

実践②支援級で踊りの動画を見る  
個別に練習

実践③リハーサルなど1日体育の時はSCHOOL“S”へ

# 体育

トリガー 大きな音、太陽の眩しさ、人の動き、激しい動き  
症状 頭痛、めまい、吐き気、耳鳴りで数日寝込む

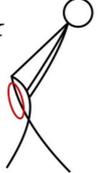
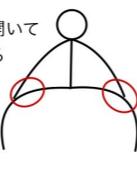
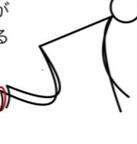
## 実践①

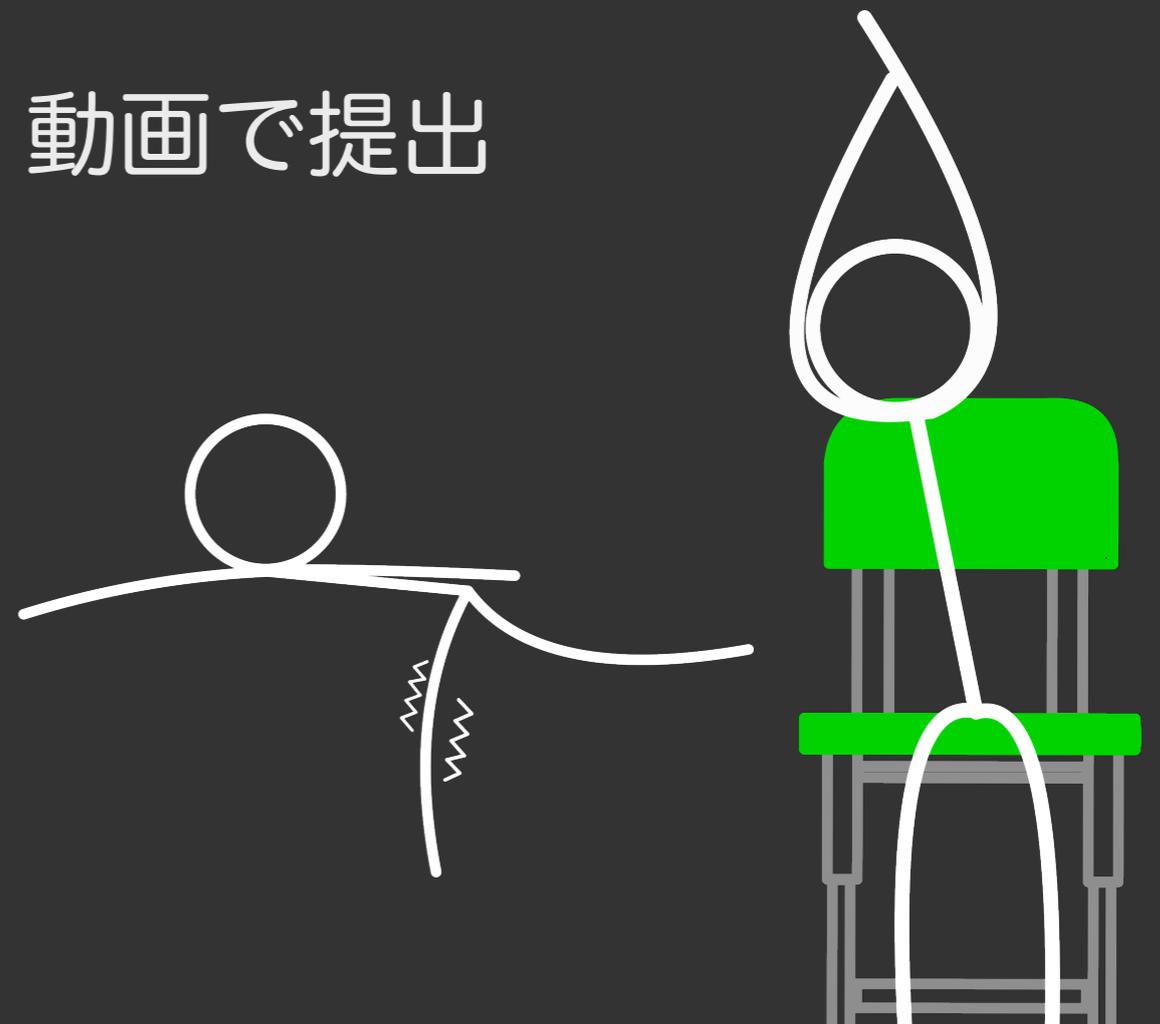
テントから見学 騒がしくない校舎から見学→頭痛で早退

実践②教室で体育のレポートを書く

実践③教室でヨガ

実践④実技評価は夏休みに補習・動画で提出

<b>太もも後面のストレッチ</b> 行い方 ・伸ばす側の脚を前にして 脚を前後に開く ポイント ・膝を押し込みすぎないように注意する 	<b>ふくらはぎ上部のストレッチ</b> 行い方 ・伸ばす側の脚を後ろにして 脚を前後大きく開く ポイント ・踵が浮かないように注意する 	<b>太もも全面のストレッチ</b> 行い方 ・立った状態で壁などに 手をかけて体を 安定させる ポイント ・腰を後ろにひかないようにする 
<b>ふくらはぎ下部のストレッチ</b> 行い方 ・立った状態で壁などに 手をかけて体を 安定させる ポイント ・かかとが浮かないようにする 	<b>股関節の内側のストレッチ</b> 行い方 ・股関節を左右に開いて 両手で体を支える ポイント ・できるだけ 上半身を立てる ようにする 	<b>すね前面のストレッチ</b> 行い方 ・立った状態で壁などに 手をかけて体を 安定させる ポイント ・伸ばすときはゆっくりと 行う 
<b>太もも内側のストレッチ</b> 行い方 ・伸ばす側の脚を伸ばし 反対側の脚はひざを ついてしゃがむ ポイント ・伸ばす側の つま先が前を向くようにする 	<b>足裏のストレッチ</b> 行い方 ・伸ばす側のつま先が 前を向くようにする ポイント ・伸ばすときは ゆっくり行う 	



# 実践⑤SCHOOL“S”で体育をする 動画で提出



静かな環境のなで指示が聞き取りやすい  
運動が苦手でも、先にボールの落下点や  
それに対する体の使い方のアドバイスを  
うけ、繰り返し練習できた



友達に教えてもらった側転



日陰でソフトボールの練習  
ボールに対して恐怖心があったけど、  
初めて参加できた

# 体育の参加方法

	SCHOOL “S”	外で 見学	支援級	自主的に やったこと	運動後
基礎体操			ヨガの練習	体操レポート	負担なし
陸上			問題集	夏休み補習	
運動会 の踊り		○	1-1から見学	自宅で練習 動画撮影	頭痛吐き気め まい
マット	○		問題集	自宅で練習 動画提出	めまい
バレー	○		問題集	動画撮影	疲労
ソフト	○		問題集	動画撮影	疲労
バスケ	○		問題集	練習中	
持久走		○	教室から見学		
柔道				相談中	

※今後は病院の作業療法の先生と連携して、学校でできる体育の参加方法を教えていただきます。

# 合唱祭の練習

トリガー 複数の混ざる音、音量、高音、低音、体育館の匂い  
症状 頭痛 めまい 吐気  
実践 歌の練習は別室や自宅で音源に合わせて練習し  
Google classroomで提出



Google classroomの音源



ピアノ教室で歌の練習

# 音楽

トリガー 複数の混ざる音、音量、楽器の高音

症状 頭痛 文字が動く めまい

実践① 対面で参加+

演奏や合奏の時はオンラインを繋ぎ別室で練習

テストは動画にとりGoogle classroomで提出

実践② SCHOOL“S”で個別で学習



SCHOOL“S”で箏を演奏している様子

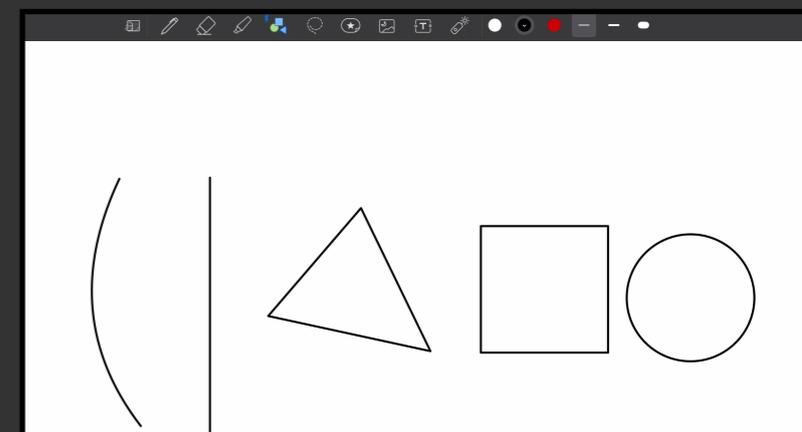
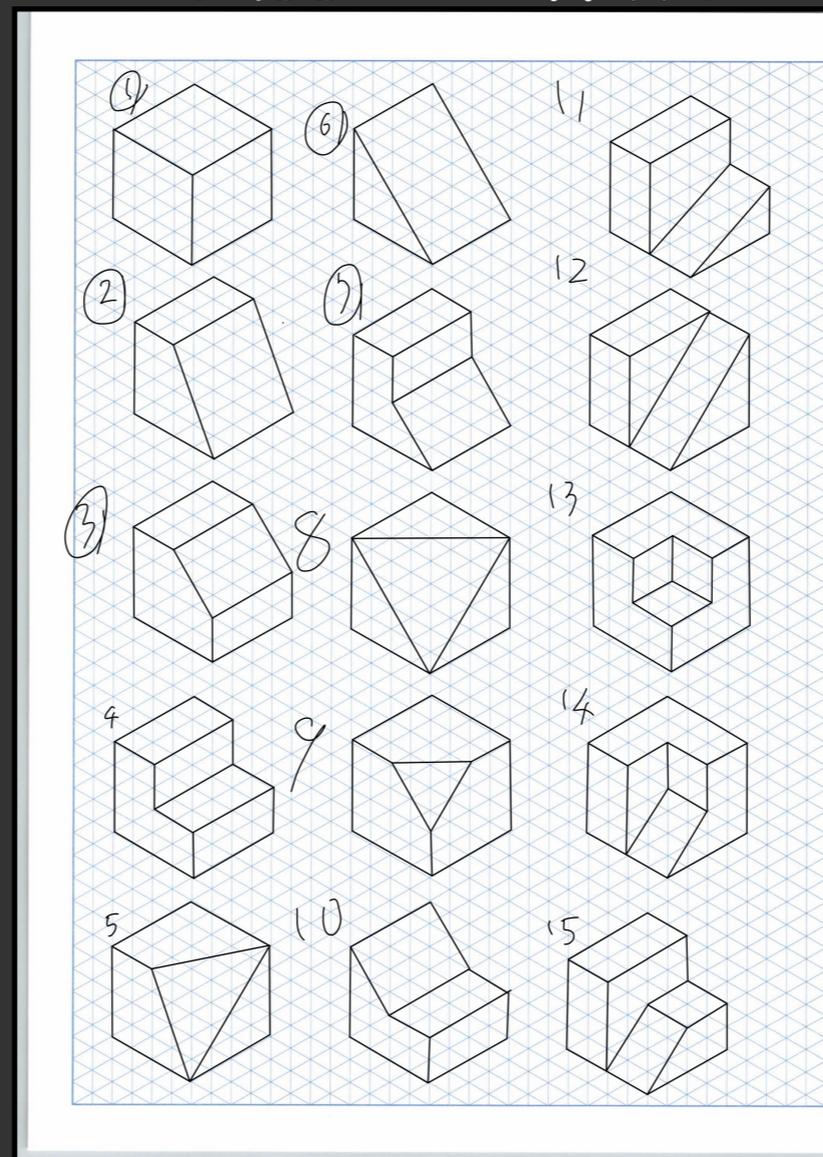
# 技術

トリガー 学校の生活音

トンカチで釘を打つ音、音量

症状 字が揺れる 頭痛

実践 Goodnotes5のシェイプツールを使用して書く  
SCHOOL“S”や別室で作成



シェイプツール

# 美術

トリガー 学校の音

症状 字が揺れる

実践 Goodnotes5のシェイプツールを使用して描く

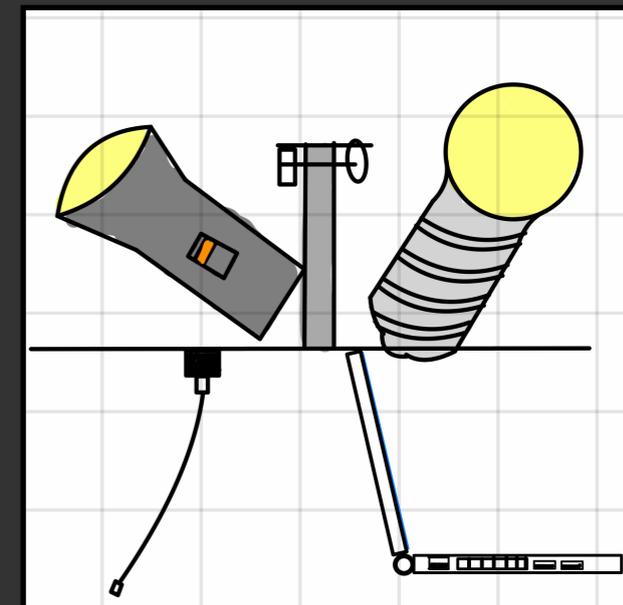
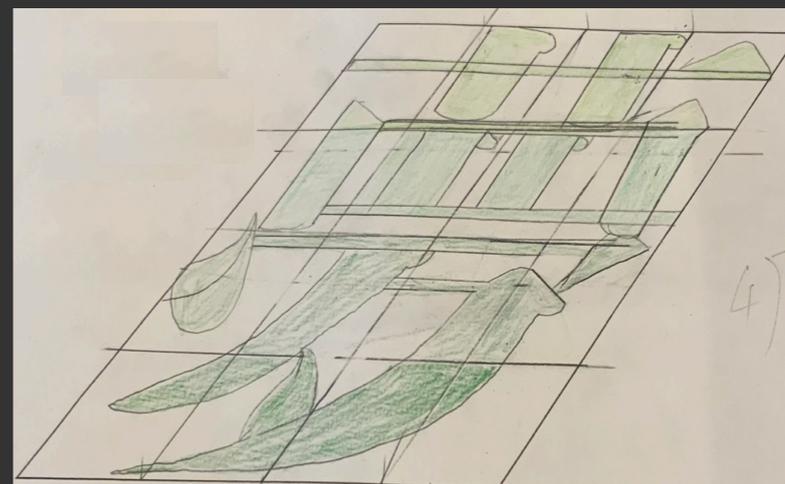
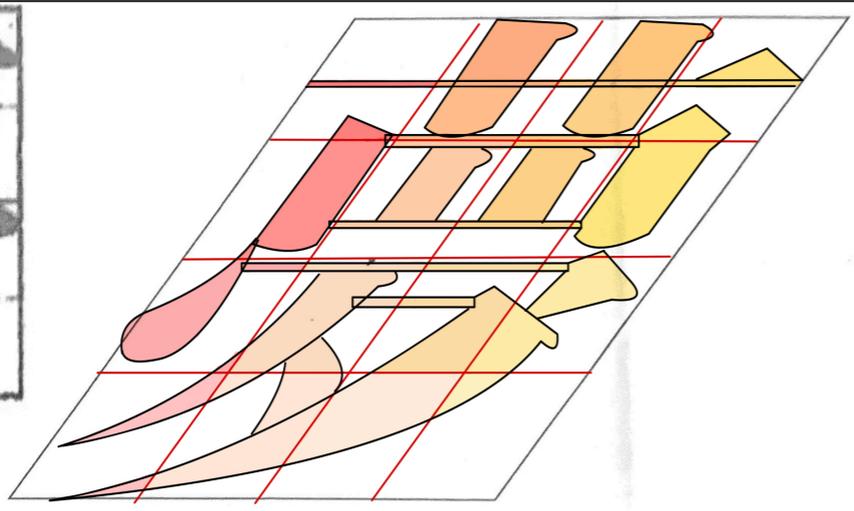
	iPad	紙	理由
消しゴム	消せる	消しにくい	iPadの消しゴムは完全に消せる 紙の消しゴムは完全に消せない
混乱	しない	する	iPadでは情報がうまく読み取れる 紙では消した線と書いている線がまざる
時間	45分	45分	iPadでも時間はかかるがより良く書ける 紙でもやはり時間はかかる
疲労度	小	大	iPadでは疲れるけれど余力は残る 紙では頭痛が起こる

見本

iPad

紙

美術の絵文字



トリガー  
症状  
実践

学校の音

めまいで視覚のコントロールができない

UD-Bookには読み上げている場所に

色がつくのでどこを読んでいるのか

見失うことがない

読み上げ機能があるので読み間違いを

防ぐことができる

**5 鎌倉時代の文化と宗教**

**鎌倉時代の文化と宗教は、どのような特色を持っていたのでしょうか。**

**鎌倉文化**  
鎌倉時代には、平安時代の文化を受けつつ、宋の文化や武士の好みを反映した、写実的で力強い文化が生まれました。鎌倉文化の主な担い手は貴族でしたが、次第に武士にも広がり、鎌倉が京都と並ぶ文化の中心となりました。

源氏と平氏の争いの中で焼け残った東大寺南大門は、宋の新しい建築様式を取り入れて再建され、運慶らが作った力強い金剛力士像が収められました。宋の文化の影響を受けて、写実的な肖像画(似絵)もえががれました。京都では、後鳥羽上皇の命令で、平安時代の伝統を受けつづ「新古今和歌集」が編集され、藤原定家や西行などの和歌が収められました。また、人生のほかなさを記す鴨長明の随筆「方丈記」が書かれました。

一方で、武士の戦いをえがいた「平家物語」などの文学や、「平治物語絵巻」などの絵巻物も作られました。鎌倉では、貴族の影響を受けて和歌集が作られたり、大仏が新たに造られたりしました。鎌倉での体験や民衆の姿を伝える兼好法師の随筆

宗派	浄土宗	浄土真宗	時宗	日蓮宗	臨濟宗	曹洞宗
開祖	法然 (1133-1212)	親鸞 (1173-1262)	一遍 (1239-89)	日蓮 (1222-82)	栄西 (1141-1215)	道元 (1200-53)
主な寺院	知恩院 (京都府)	本願寺 (京都府)	清浄光寺 (神奈川県)	久遠寺 (山梨県)	建仁寺 (京都府)	永平寺 (福井県)
主な信者	民衆	民衆、武士、地方の武士	民衆	関東の武士、農工業者	貴族、幕府の有力者	北陸を中心とする地方の武士

**鎌倉時代の新しい仏教**  
「徒然草」も生まれました。

**鎌倉仏教**  
鎌倉時代には、たくましく成長した民衆や、戦いの中を生き延びた武士の心のよりどころとして、新しい仏教が起こりました。それらは分かりやすく、難しい修行が不要だったので、多くの人々の心をとらえました。

法然は、一心に「南無阿弥陀仏」と念仏を唱えれば、だれでも極楽浄土に生まれ変われると説いて浄土宗を開き、その教えは武士や民衆に広がりました。法然の弟子の親鸞は、阿弥陀如来の救いを信じる心を強調した浄土真宗を開き、農村に広めました。一遍は念仏の札を配って教えを広め、時宗を開きました。

また、日蓮は、法華経の題目(南無妙法蓮華経)を唱えれば人も国も救われると説き、日蓮宗(法華宗)を開きました。宋西や道元は、座禅によって自分の力でさとりを開こうとする禅宗を宋から伝え、臨濟宗や曹洞宗を開きました。禅宗は武士に気に入られ、幕府は中国から僧を招いて禅宗を保護しました。

一方、天台宗や真言宗などの力もまだ強く、朝廷や幕府のために祈とうを行い、教えの見直しも行われました。神仏習合の考えが広がっていき、新たに神道も形成されていきました。

# 国語

トリガー 学校の音

症状 めまいで視覚のコントロールができない

実践 電子辞書の使用

iPadで文字の大きさを変更

書くことができないので

正しい漢字を使えるように

言葉の意味を調べる宿題に変更

①	飼う	動物を養い育てる
②	周り	それを中心とし、それを取り巻く、近い範囲
③	襲われる	不意に危害を加える
④	襲撃	敵に向かって突撃すること
⑤	策	はかりごと
⑥	講じる	講義をする
⑦	当然	だれが考えてもそうであるはずだという意を表す時に使う語
⑧	悪魔	仏道修行をさまたげる魔物



# 書写

書字困難

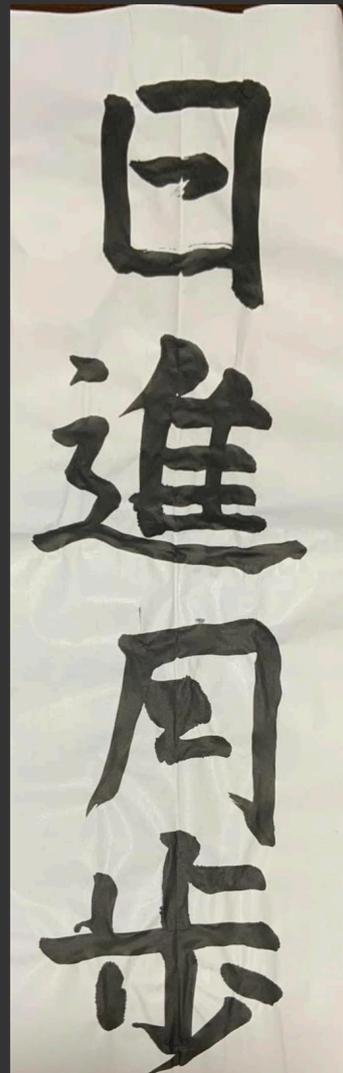
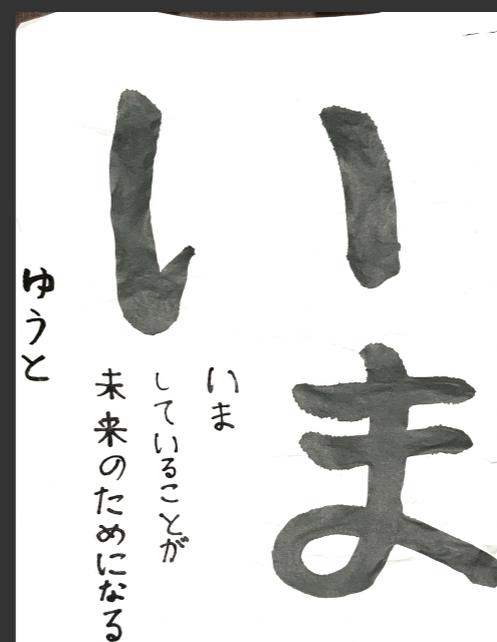
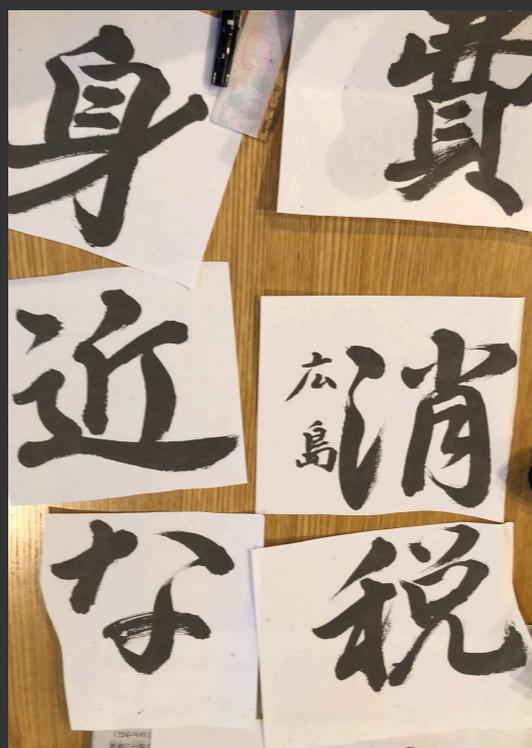
症状

実践

小さな文字が書けない

半紙一枚に1文字を書く

→文字数によっては書けることがわかった



大きく書くことができるので書きやすい

# 英語

- トリガー 学校の音
- 症状 めまいで視覚のコントロールができない  
長文が読みづらい
- 実践 自分で書くことが難しいので  
iPadでタイピング入力
- 予定 英語の読み上げ配慮

単語テスト(month) B Class( ) No(62) name(出口優人)	①自己紹介文を3文書いてみよう。 I am Deguchi Yuto. I like ice. I have pet.
① 1月 January	②次の日本語を英語にしてみよう。 1. あなたは数学が好きです。 You like math.
② 2月 February	2. あなたは毎日英語を勉強します。 You study Engels every day.
③ 3月 march	3. あなたはカナダ(Canada)出身です。 Are you from Canada.
④ 4月 April	4. あなたはテニスファンですか？ Are you a tennis fane?
⑤ 5月 May	5. (4にこたえて) はい、そうです。 Yes I'm.
⑥ 6月 June	6. あなたは毎日朝ごはん(breakfast)を食べますか？ Do you eat breakfast every morning?
⑦ 7月 July	7. (6に答えて)いいえ、食べません。 No I don't.
⑧ 8月 August	
⑨ 9月 September	
⑩ 10月 October	
⑪ 11月 November	
⑫ 12月 December	

## 数学

症状 視覚のコントロールができない  
さらに、自分の字が読みづらく計算があいにくい

実践 学校で情報が多くて見えにくい時は途中式を省略する  
MyScript Calculatorを使って確認する

$$\begin{aligned}50(x+6) &= 80x \\ \Rightarrow 50x + 300 &= 80x \\ \Rightarrow 30x &= 300\end{aligned}$$



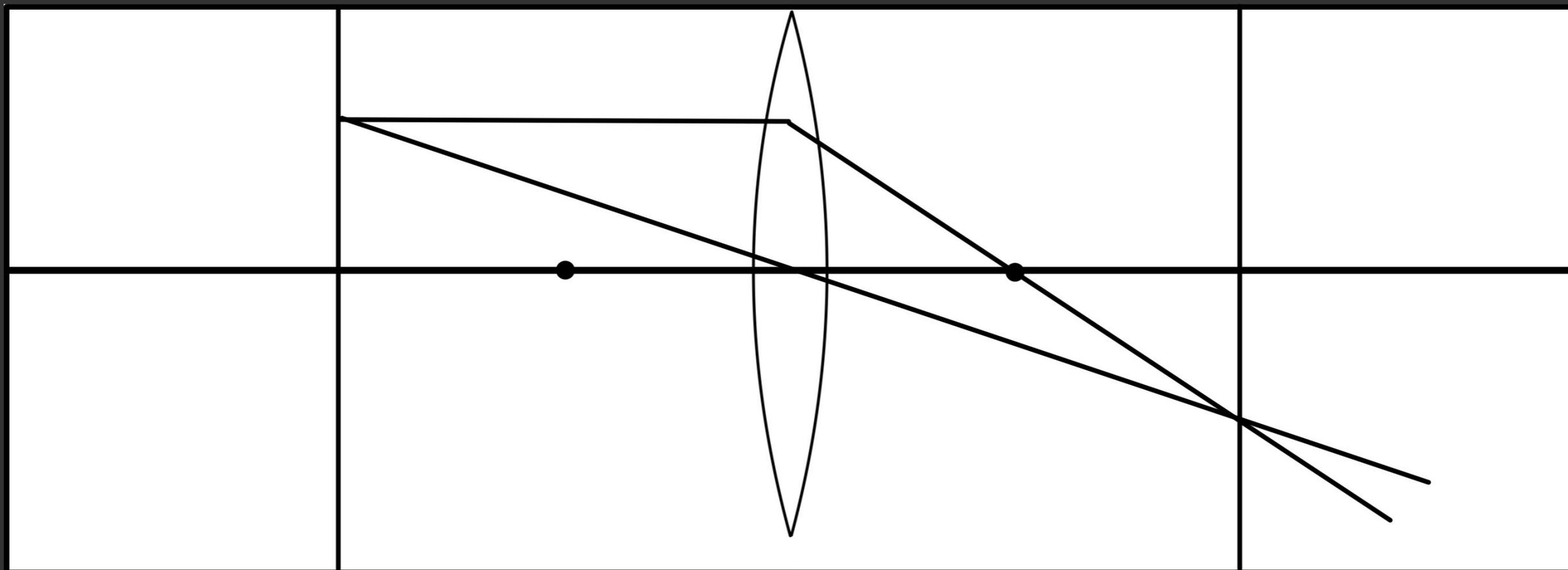
## 理科 手書きの図のテスト

課題 テストでグラフやレンズの屈折を描くときに  
iPadではなく紙に書く必要がある

症状 視覚のコントロールができない

実践 2倍に拡大コピーをしていただいた

グラフのタイトルを紙に書くことができなかったもので要相談



# テスト

症状 画数の多い漢字はごちゃごちゃして見え  
字の正確な形を入力、記憶できない

実践 テストは明朝体ではない読みやすい書体・時間延長  
漢字テストは、漢字はタイピングで正しい変換を選択  
さらに、その言葉の意味をタイピングで解答

① こっきしんを持つ

克己心

自分の欲望や邪念にうちかつこと

② いくじが無い

意気地

しっかりとした気力がない

③ 口を はさむ

挟む

間に入れる

## 8 先生がしてくださったこと

### ①Google classroomの活用

総合	動画をつけたPowerPoint提出可能
体育	動画をつけたPowerPointを提出可能
音楽	休みの人も確認できるように資料を配布
英語	休みの人も確認できるように資料を配布 テスト対策の音声問題配布・音読テスト音声提出可能
国語	授業で使う資料を classroomで配布
理科	休みの人も確認できるようにすべての資料を配布 宿題の提出フォーム作成
家庭科	休みの人も確認できるようにすべての資料を配布
連絡帳	classroomに載せてくださり忘れ物が少なくなった

## 9 今後の課題

- 人との関わりを頑張る

SCHOOL“S”では先生との距離が近く、  
相談を口頭でお願いすることができた。

この経験を活かしこれから出会う先生と話せるようになる。

- 前庭神経核を鍛える。

全ての原因は前庭神経核が弱っていることから  
始まっているかもしれないので、

作業療法の先生に指導を受ける

体育の参加方法など可能な動きを考えて学校に相談する

(トランポリン、ブランコなど揺れたり跳ねる)

- めまいがおこるタイミングを研究

予測し、トリガーを避け高校に通いたい。

## 10 最後に

学びは、自分に合った道具や周りの理解や協力が必要だと思います。SPDの感覚の問題は、人に伝えることが難しくトリガーを避けないと体調を崩します。そんな私が、みんなと同じように学びたくて方法を探してきました。大学や病院の先生・中学校・教育委員会の先生方の協力もと私は学校に毎日通うことができます。

困り事があったら、人は必ず発信していると思います。どうか、サインを見逃さないようにしてください。私はこれからも事例を積み重ね発信していきます。

出口優人

# 作品の紹介

	作品名	内容	
小学5年11月	自分研究	自分の困りごとや改善策	
3月	自分実験 -書きに困難がある小学生が iPad で 学習したらどうなるのか-	教科ごとの参加方法や iPadの使い方の事例紹介	
小学6年生 8月	自分研究②	トリガーがおこる時の タイミング	
3月	「感覚情報処理障害(SPD)が あっても学びたい 自分実験を通じての異空間同時双方向学習	自分研究②に対する改善策 感覚のトリガーをさけながら 勉強に参加する方法	
中学1年生 8月	合理的配慮とは	合理的配慮を求める時の 私の考え	
中学2年生 4月	オンライン授業とSCHOOL“S”の実践報告	中学生の各授業の参加方法	
小学6年 1 2月	ぼくの「自分研究」	NHK ひろしまWEB特集	